

【配信番号 3214☆ 3/14 P】No. 1  
東京工業大学 グリーンITに向けた極低消費電力クロック生成回路方式開発  
◎化学工業日報 2009年06月15日 朝刊◇11面  
※無断複製転載禁止

◎グリーンITに向けた極低消費電力クロック生成回路方式開発―東京工業大学 東京工業大学の松澤昭教授と岡田健一准教授らの研究グループは、低電源電圧LSIのクロック生成に必要な電圧制御回路で、世界で初めて従来方式の10分の1以下となる0.2Vの電源電圧で動作する回路方式を開発した。グリーンITに向けた極低消費電力LSIのクロック源としての応用が見込める。低消費電力と高速動作はトレードオフの関係にあり、両方を満足する電圧制御回路の開発は困難とされてきたが、同グループは新しい回路方式を開発したことによって実現した。